

# 令和5年度 第1回臨時総会

日 時：令和 6年 3月 29日（金）  
午前 10 時 50 分～

場 所：JA 鹿児島県会館 1001研修室  
（鹿児島市鴨池新町15番地）

公益社団法人 鹿児島県畜産協会

# 会 次 第

1. 開 会

2. 会 長 挨 拶

3. 議 長 選 任

4. 議事録署名人の選任

5. 議 事

第1号議案 令和6年度 事業計画及び収支予算の設定について

（付帯決議） 年度途中において事業計画及び収支予算に変更の必要が生じた場合は、この変更を理事会に一任する。

第2号議案 令和6年度 会費の額及び徴収方法について

第3号議案 令和6年度 役員報酬について

第4号議案 令和6年度 借入金の最高限度額について

第5号議案 令和6年度 資金調達及び設備投資の見込みについて

6. 閉 会

## 臨時総会に対する理事の提出書

令和5年度 第1回臨時総会に対して下記の議案を提出する。

### 記

第1号議案 令和6年度 事業計画及び収支予算の設定について

(付帯決議) 年度途中において事業計画及び収支予算に変更の必要が生じた場合は、これの変更を理事会に一任する。

第2号議案 令和6年度 会費の額及び徴収方法について

第3号議案 令和6年度 役員の報酬について

第4号議案 令和6年度 借入金の最高限度額について

第5号議案 令和6年度 資金調達及び設備投資の見込みについて

令和6年 3月29日

公益社団法人 鹿児島県畜産協会

会長理事	柚木 弘文	理事	山野 徹
専務理事	筵平 昌則	理事	福吉 秀一
常務理事	中馬 公弘	理事	有村 洋平
理事	森山 裕	理事	鶴菌 眞佐彦
理事	米盛 幸一	理事	横小路 喜代之
理事	福重 哲也	理事	蛭川 住治
理事	五位塚 剛	理事	春田 和則
理事	上野 俊市	理事	狩長 嘉博

# 第1号議案 令和6年度 事業計画及び収支予算の設定について

## I. 基本方針

畜産をめぐる情勢は、新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置づけが「5類」に移行され、インバウンド需要等も回復基調にあるものの、畜産物の販売価格は、肉豚を除く子牛・肉牛・ブロイラーでは下落したことにより、経営安定対策が発動し、中でも肉用子牛では約20年振りに肉用子牛生産者補給金が発動することとなった。このような状況の中、国においては、和子牛生産者臨時経営支援事業を令和5年度末まで延長するとともに、肉用子牛生産者補給金制度の令和6年度の保証基準価格等を引き上げた。加えて、新たに、和子牛のブロック別平均価格が発動基準価格を下回った場合に、奨励金を交付する優良和子牛生産推進緊急支援事業の創設と優良雌牛の更新に対し奨励金を交付することとなった。

また一方、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や中東での紛争勃発など、国際情勢は予断を許さない状況にあり、さらには、円安等により、飼料や燃料等の生産資材価格が高止まりとなっているなど、農家経営は厳しい状況が続いている。

また、家畜衛生においては、国内での豚熱や高病原性鳥インフルエンザの散発や、近隣諸国での口蹄疫やアフリカ豚熱等の悪性家畜伝染病に収束が見られないことから、引き続き防疫対策の強化を図る必要がある。

このような情勢を踏まえ、本会としては、国・県の施策を積極的に活用し、畜産農家の経営安定と安心・安全な畜産物の安定供給を基本に、引き続き関係機関・団体との連携強化を図りながら、生産基盤の維持・拡大に努めることとする。

特に、肉用牛繁殖基盤の強化については、国の肉用牛経営安定対策補完事業や畜産クラスター事業を積極的に推進するとともに、新技術（ICT等）の活用を促進する。また、経営支援システムの活用による生産農家や指導機関への情報提供に努めながら、経営診断や改善指導を強化するために、以下の事業に重点的に取り組む。

### <公益目的事業1>

#### 1. 相談・助言・指導

- (1) 地域畜産支援指導等体制強化事業
- (2) 畜産特別資金等推進指導事業
- (3) 畜産経営指導補完事業
- (4) 肉用牛経営支援事業

### <公益目的事業2>

#### 2. 経営安定対策

- (1) 肉用子牛価格安定事業
- (2) 肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン）
- (3) 肉豚経営安定交付金制度（豚マルキン）
- (4) ブロイラー経営安定対策事業

#### 3. 経営支援対策

- (1) 地域における肉用牛生産基盤強化等対策事業
- (2) 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策推進事業（畜産クラスター）
- (3) 優良繁殖雌牛更新加速化事業

### <公益目的事業3>

#### 4. 検査・検定

- (1) 種豚登録事業
- (2) かごしま黒豚遺伝資源確保事業

## II. 事業部門の内容及び予算額

### < 公益目的事業 1 >

畜産関係者の資質の向上や人材育成、畜産への理解醸成及び諸問題解決のための相談・助言・指導の事業

#### 【 相談・助言・指導事業 】

1. 地域畜産支援指導等体制強化事業（補助：地全協） 予算額 43,167千円  
 国の地域畜産支援指導等体制強化事業に即応する畜産農家に対する指導業務、黒豚の遺伝資源の確保や馬事畜産振興と普及啓発等の積極的な推進を図る。

- (1) 畜産経営技術高度化促進事業
- (2) 肉用牛経営支援事業
- (3) かごしま畜産物の消費拡大事業
- (4) 地域畜産振興推進事業
- (5) 県産黒豚レベルアップ推進事業
- (6) 地方競馬支援対策事業

2. 畜産経営技術高度化促進事業（受託：県） 予算額 2,610千円  
 県の指導方針に基づき、経営研修会の開催や地域畜産の情報収集、畜産経営技術の個別経営診断及び経営指導を実施する。

(戸)

区 分	酪 農	肉用牛	養 豚	合 計
個別経営診断戸数	5	40	5	50

3. 畜産特別資金等推進指導事業（補助：中畜） 予算額 12,875千円  
 支援協議会の開催や経営改善計画の作成指導等を行うとともに、(公社)中央畜産会からフィードバックされる経営分析表や実績点検結果をもとに現地指導を行う。

(戸)

区 分	酪 農	肉用牛	養 豚	合 計
計画見直・達成・濃密指導	5	125	9	139
実 績 点 検	5	129	10	144
融 資 機 関 指 導		5		5

4. 畜産経営指導補完事業（単独：協会） 予算額 2,192千円  
 畜産経営技術高度化促進事業を補完し、畜産経営診断・経営技術指導の拡充を行い、農家経営の改善・向上に努める。

(戸)

区 分	酪 農	肉用牛	養 豚	合 計
個別経営診断戸数	5	40	5	50

5. 鹿児島県産黒豚レベルアップ推進事業（単独：協会） 予算額 100千円  
「かごしま黒豚」の生産性向上と育種資源の確保を図るため、黒豚飼養者の巡回指導を行うとともに、子豚登記・種豚登録を推進し、「かごしま黒豚」のレベルアップを図る。

(戸)

巡回指導農場数	対 象	備 考
10	鹿児島黒豚指定種豚場他	

6. 肉用牛経営支援事業（単独：協会） 予算額 6,416千円  
肉用牛繁殖農家の生産技術データ分析を実施し、その結果のフィードバックによりJA等の経営指導支援を行う。

(戸)

対象農家数	対 象	備 考
7,400	県内全農協、三島・十島役場	・子牛補給金制度契約農家の各種データ

### 【人材育成事業】

7. 情報提供事業（単独：協会） 予算額 1,127千円  
日本飼養標準表（冊子）や畜産コンサルタント等の情報誌の斡旋を行うとともに、協会ホームページの内容充実・強化を行う。

8. 畜産関係団体調整機能強化事業（受託：中畜） 予算額 2,500千円  
女性の活躍による経営の安定・向上を図るため、県内の畜産経営に携わる女性グループ「畜産ネットさつまおごじょ（会員13名）」が行う研修・交流会の支援を行う。  
併せて、畜産経営相談窓口機能の強化を図る。

(回)

会議内容	総 会	研修会	交流会	世話人会
回 数	1	2	2	2

9. 獣医師養成確保修学資金給付事業（補助・公募：農水省） 予算額 21,320千円  
産業動物獣医師を志す獣医学生を対象に、卒業後、本県において産業動物獣医療業務に従事することを条件として、修学資金を給付し支援する。

(人)

対象者数	継 続	新 規
10	6	4

### 【畜産のPR事業】

10. 地域畜産振興推進事業（単独：協会） 予算額 6,113千円  
各種研修会等に職員を派遣して畜産経営技術のスキルアップを図る。  
また、畜産共進会における賞状・副賞等の提供、共進会場での経営相談所開設等による農家の経営安定、消費拡大活動への支援等を通じた本県産畜産物のPR等に努める。

## < 公益目的事業 2 >

応募・選考による補助事業の実施を通じて、経営の安定と国民生活に不可欠な畜産物の安定供給に資する事業

### 【 経営安定対策事業 】

#### 1. 肉用子牛価格安定事業（補助：機構・県）《 令和2～6年度 》

予算額 2,880,000千円

子牛市場の平均売買価格が一定価格（保証基準価格等）を下回った場合、その期間に販売・保留された子牛に対し生産者補給金を交付する。

また、第7業務対象年間非継続者（返還不能者）への返還を継続して実施するとともに、現契約者から期中の返還請求があった場合、積立準備金の返還を行う。

##### (1) 補填金交付（黒毛和種のみ）

（頭、千円）

頭数	単価	金額	備考
24,000	120	2,880,000	・平均売買価格（計画値）444千円 （保証基準価格 564千円）

##### (2) 基金造成

###### ① 鹿児島県

区分	個体登録		積立金額 (千円)	負担区分(千円)				
	頭数 (頭)	単価 (円)		機構 (1/2)	鹿児島県 (1/4)	生産者(1/4)		
						生産者計	準備金	負担金
黒毛和種	97,000	1,600	155,200	77,600	38,800	38,800	36,860	1,940
交雑種	3,500	3,200	11,200	5,600	2,800	2,800	2,660	140
乳用種	500	6,800	3,400	1,700	850	850	808	42
その他	5	18,800	94	47	23	24	23	1
計	101,005	—	169,894	84,947	42,473	42,474	40,351	2,123

###### ② 岡山県

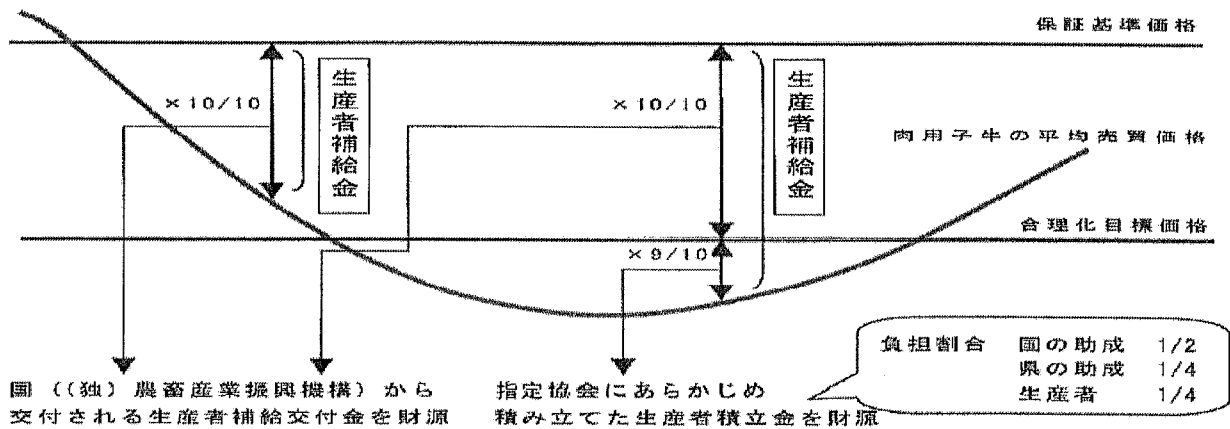
区分	個体登録		金額(千円)	備考
	頭数(頭)	単価(円)		
交雑種	600	800	480	・県助成分
乳用種	100	1,700	170	
計	700	—	650	

※岡山県に育成農場を有する本県生産者が、本県に導入する肥育素牛。

##### (3) 事務負担金 個体登録した指定子牛1頭あたり200円

( 参 考 )

① 事業の仕組み



② 生産者積立金の単価

( 円/頭 )

区 分	生産者 積立金	生産者積立助成		生産者 負担金	前年との差 (生産者負担金)
		機 構	鹿児島県		
黒 毛 和 種	1,600	800	400	400	0
交 雑 種	3,200	1,600	800	800	0
乳 用 種	6,800	3,400	1,700	1,700	0
そ の 他	18,800	9,400	4,700	4,700	0

③ 保証基準価格と合理化目標価格

( 千円/頭 )

品 種 区 分	保証基準価格		合理化目標価格	
	1～3月	4～12月	1～3月	4～12月
黒 毛 和 種	556	564	439	444
交 雑 種	274	274	216	216
乳 用 種	164	164	110	110
そ の 他	325	328	256	258

2. 肉用子牛生産者補給金制度運営体制整備強化事業 ( 補助: 機構 )

うち、肉用子牛生産者補給金制度運営適正化事業

予算額 60,760千円

指定協会運営体制支援事業

予算額 16,730千円

生産者補給金交付契約及び個体登録、負担金等の受入・基金造成・補給金の交付、契約肉用子牛の販売又は保留確認を行うとともに、家畜市場取引データの収集・整理、事務委託先及び契約肉用子牛に係る現地調査・指導等を実施する。(個体登録計画頭数: 101,005頭)

3. 和子牛生産者臨時経営支援事業 ( 補助: 機構 )

予算額 1,050,000千円

市場等で取引される和子牛の平均売買価格が発動基準価格を下回った場合に、経営の合理化を図る肉用子牛生産者(子牛補給金制度契約者)に対し、当該平均売買価格と発動基準の差額の4分の3を支援する。(令和6年1月～3月販売分)



(1) 交付金交付 (黒毛和種のみ) (頭、千円)

頭数	単価	金額	備考
20,000	52.5	1,050,000	・ブロック平均価格(計画値)530千円 (発動基準価格 600千円)

4. 優良和子牛生産推進緊急支援事業 (新規、補助:機構) 予算額 6,000千円

市場等で取引される和子牛のブロック別平均売買価格が発動基準価格を下回った場合に、飼養管理向上のための取組メニューを行う肉用子牛生産者(子牛補給金制度契約者)が販売した和子牛に対し、取組数に応じて、奨励金を交付する。

(1) 黒毛和種

発動基準(税込)	60万円	58万円	57万円
必要取組数	2つ	3つ	4つ
支援金単価	1万円/頭	2万円/頭	3万円/頭

(2) 褐毛和種、その他肉専用の発動基準(税込)

褐毛和種	55万円	53万円	52万円
その他肉専用種	35万円	33万円	—

(3) 飼養管理向上のための取組メニュー

母子共通メニュー	子牛メニュー	母牛メニュー
①飼料効率の改善	①疾病防止のワクチン接種	①疾病防止のワクチン接種
②添加物による栄養補助	②疾病の早期治療	②発情発見機等の活用
③駆虫・防虫対策	③栄養状態を強化する人工哺乳	③高度な栄養管理
④寒冷・防暑対策		
⑤牛体管理の徹底		

5. 肉用牛肥育経営安定交付金制度 [牛マルキン] (受託・公募:機構・県)

《令和4~6年度》

予算額 4,910,001千円

うち補填金 4,882,308千円

うち推進指導事業費 27,693千円

肥育牛1頭当たりの標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に、差額分の9割を交付する。

(1) 交付金交付 (頭、千円)

品種区分	頭数	交付金額	備考
肉専用種	91,200	4,487,040	・概算払 令和6年2月~令和7年1月 ・精算払 令和6年1月~令和6年12月
交雑種	5,580	372,521	
乳用種	420	22,747	
計	97,200	4,882,308	

## (2) 基金造成

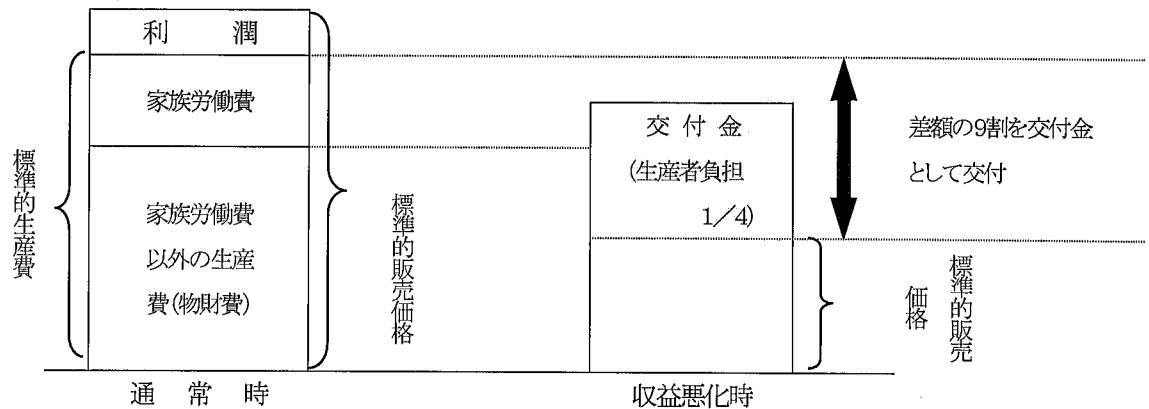
(頭、千円)

品種区分	頭数	積立金額	負担区分	
			鹿児島県	生産者
肉専用種	91,200	1,185,600	63,840	1,121,760
交雑種	5,580	94,860	1,730	93,130
乳用種	420	5,880	193	5,687
計	97,200	1,286,340	65,763	1,220,577

## (3) 事務負担金 個体登録をした肥育牛1頭当たり 350円

(参考)

## ① 制度の仕組み



## ② 生産者積立金

(円/頭)

品種区分	生産者負担金	鹿児島県(定額)	生産者	備考
肉専用種	13,000	700	12,300	
交雑種	17,000	310	16,690	
乳用種	14,000	460	13,540	

※令和5年度と同額で試算

## 6. 肉豚経営安定交付金制度 [豚マルキン] (受託:生産者) 《令和6~8年度》

予算額 527,620千円

制度の普及・啓発や参加申請手続き等を行うとともに、加入生産者積立金の機構への納付を行う。

## (1) 参加戸数及び参加頭数

(戸、頭)

参加戸数	参加頭数	備考
140	1,331,800	・事業対象期間:令和6年4月~令和7年3月

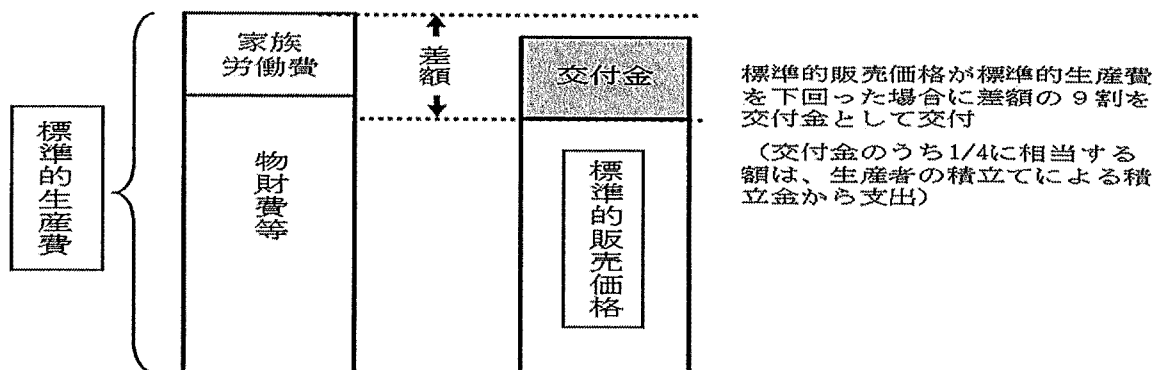
## (2) 生産者積立金の機構への納付

(千円)

金額	内訳	備考
527,620	生産者負担金 451,912 県積立補助金 75,708	・生産者負担金 400円/頭(国:1,200円/頭) (内訳:生産者340円/頭、県60円/頭)

(3) 事務負担金 事業参加頭数1頭当たり 10円以内

(参考) 制度の仕組み



7. プロイラー経営安定対策事業 (補助: 県) 《令和6~8年度》

予算額 440,954千円

標準取引価格が補填基準価格を下回った場合、毎日算定により月締めで、補填限度単価を上限に交付する。

(1) 補填金交付 (羽、千円)

羽数	補填金額	備考
147,970,800	440,954	・2.98円/羽 × 契約羽数147,970,800羽

(2) 基金造成 (千円)

区分	積立金額	備考
繰越金	395,091	
加入生産者	173,126	・1.17円/羽 × 契約羽数147,970,800羽
契約出荷組合	173,126	同上
鹿児島県	94,702	・0.64円/羽 × 契約羽数147,970,800羽
計	836,045	

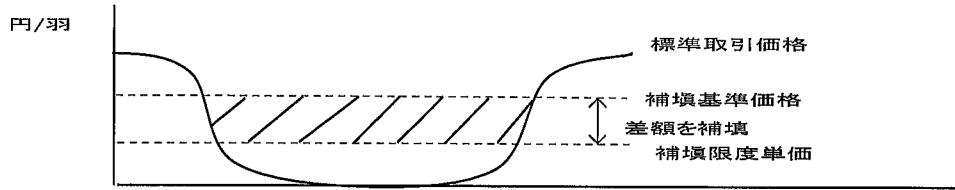
(3) 積立金の返戻 (千円)

区分	返戻金額	備考
加入生産者	408,667	・第9業務対象年間終了に伴う返戻
契約出荷組合	408,667	
鹿児島県	223,545	
計	1,040,879	

(4) 事務負担金 契約羽数1羽当たり0.05円以内

(参考)

① 事業の仕組み



② 補填基準価格及び限度単価

区 分	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
基準価格 (円/kg)	514 (512)	514 (512)	514 (512)	514 (512)
限度単価 (円/羽)	3 (3)	9 (6)	3 (3)	3 (3)

注：( ) 内は令和5年度

※ 価格審議会；令和6年2月14日開催、同日答申

【 経営支援対策事業 】

8. 地域における肉用牛生産基盤強化等対策事業 ( 補助・公募：機構 )

《 経営安定対策補完事業 》

予算額 526,850千円

繁殖雌牛の増頭に資する簡易牛舎等の整備、肉用牛ヘルパー活動推進、離島等における肉用牛振興などに取組む肉用牛集団等を支援する。

(1) 参加集団 肉用牛集団 23、ヘルパー組合 25

(2) 事業内容

区 分	単価・補助率	事業量	補助金額 (千円)	備 考
遺伝的多様性に配慮した改良 基盤確保	60,000 円	0 頭	0	
	90,000 円	200 頭	18,000	
簡易牛舎の整備・改造等	1/2 以内	50 棟	145,000	・ 2.9 万円/m <sup>2</sup> 単価
肉用牛ヘルパー推進	1/2 以内	25 組合	150,000	
離島等子牛購入奨励金	2/3 以内	6 市場	124,200	・ 定額
子牛集出荷奨励金	2/3 以内	7 離島	10,400	・ 定額
優良子牛適正出荷推進	3,900 円/頭	17,500 頭	68,250	
推進指導	—	—	11,000	
計	—	—	526,850	

9. 優良繁殖雌牛更新加速化事業 ( 新規、受託：全国肉用牛振興基金協会 )

《 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業 》

予算額 13,086千円

優良な若い雌牛への更新を加速化するため、高齢 (10 歳以上) の繁殖雌牛から、増体や肉質に優れた繁殖雌牛に更新する場合に、実績に応じて奨励金を交付する。

区 分	優良な繁殖雌牛	希少な父牛に由来する繁殖雌牛
奨励金の単価	10万円/頭	15万円/頭

10. 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策推進事業 [ 畜産クラスター事業 ] ( 受託：中畜 )  
 予算額 18,048千円

機械リースに係る申請書類・報告書等の整備や推進会議の開催及び機械装置の現地確認、連絡調整等を行う。

11. 畜産経営体生産性向上対策事業 [ 畜産ICT事業 ] ( 受託：中畜 )  
 予算額 220千円

酪農・肉用牛経営におけるICT等の新技術を活用した機械リースに係る申請書類・報告書等の整備や推進会議の開催、連絡調整等を行う。

12. 酪農緊急パワーアップ事業 [ 楽酪GO事業 ] ( 受託：中畜 )  
 予算額 967千円

省力化機械装置の導入や施設整備等に係る申請書類・報告書等の整備や推進会議の開催、連絡調整等を行う。

13. 飼料生産組織の規模拡大等支援事業 ( 受託：日本草地畜産種子協会 )  
 予算額 826千円

飼料生産組織の規模拡大等を支援することにより、国産飼料の自給率向上及び飼料生産基盤の強化を図る。

### < 公益目的事業 3 >

家畜、畜産物の生産性や産肉能力等の検査検定、畜産に係る資源や情報等の調査・資料収集及びこれらを活用する事業

#### 【 検査・検定事業 】

1. 種豚登録事業 ( 受託：日本養豚協会 ) 予算額 4,900千円  
 種豚の育種改良、優良種豚の維持・確保、種豚流通の活性化と県が造成した系統豚利用を促進する。

##### (1) 記録・登記・種豚登録

- ① 一腹記録 2,517件
- ② 子豚登記証明 4,274件
- ③ 種豚登録証明 1,062件

(2) 指定種豚場等の認定

- ① 鹿児島県黒豚指定種豚場 8農場
- ② 遺伝資源保存指定種豚場 1農場
- ③ 現場検定施設認定農場 5農場

(3) 鹿児島県黒豚生産者協議会との連携

「鹿児島県黒豚生産者協議会」会員の種雄豚・種雌豚の登記・登録率の向上を図る。

(4) 研修・講習会の開催

技術員の種豚登録・登記事業等に係る知識・技能の向上を図るため、研修・講習会等を開催する。

- ① 種豚登録事業実務担当者会
- ② 種豚登録審査員研修会
- ③ 豚産肉能力検定研修会

2. かがしま黒豚遺伝資源確保事業（単独：協会） 予算額 1,000千円

種豚生産機能を担う指定種豚場の育成強化を図るとともに、「かがしま黒豚」の優良種豚の生産を目指し、生産者及び関係団体・機関と一体となって希少系統資源について調査・確保を行うなど、次期系統造成に向けた取組みを支援する。

3. 豚産肉能力検定事業（受託：県） 予算額 1,431千円

種雄豚の産肉能力を調査し、優良種豚の選抜と効率的利用に資するため、現場検定を実施する。（頭数：50頭）

4. 優良種豚育種効率向上推進事業（受託：県） 予算額 238千円

優良種豚の計画的・集中的な選抜・保留を促進し、経済性の高い種雌豚の改良に努める。（頭数：30頭）

## 【調査・資料収集事業】

5. 貸付事業指導等事業（受託：畜近リース） 予算額 2,511千円

（公財）畜産近代化リース協会貸付のトラクターや飼料生産収穫調整用機械・施設の確認調査を代行するとともに、新規貸付に係る普及・啓発を図る。

6. 先進的畜産経営実態調査（受託：中畜） 予算額 640千円

畜産クラスターの中心的経営体の育成及び指導に必要な指標作成のため、先進的な畜産経営体の実態調査を行う。

7. 生産技術情報提供事業（受託：中畜） 予算額 255千円

家畜の生産技術指導に資する情報を整備するため、家畜の生産・出荷成績等のデータの収集及び収集したデータの分析結果に基づく助言指導を実施する。

### Ⅲ. 管理部門の内容と予算額 < 法人会計 >

予算額 4,324千円

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」及び「公益法人会計基準」など公益法人に係る法律等に準拠し、適正な会計処理に努めるとともに、経理管理システムの拡充整備を進め、会計事務の効率化を図る。

# 収 支 予 算 書

令和6年4月1日から 令和7年3月31日まで

公益社団法人 鹿児島県畜産協会

(単位:円)

科 目	番号	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
特定資産運用益(計)	1	1,474,000	1,474,000	
特定資産受取利息		4,000	4,000	
特定資産運用益振替額		1,470,000	1,470,000	
受取会費(計)	2	22,966,000	23,006,000	△ 40,000
正会員受取会費		22,517,000	22,536,000	△ 19,000
賛助会員受取会費		449,000	470,000	△ 21,000
受取補助金(計)	3	8,344,821,000	9,292,459,000	△ 947,638,000
地方競馬全国協会受取補助金(計)	4	43,167,000	43,167,000	
受取地域畜産支援指導等補助金		43,167,000	43,167,000	
農畜産業振興機構受取補助金(計)	5	8,202,071,000	9,157,676,000	△ 955,605,000
受取機構生産者補給交付金		2,880,000,000	1,591,878,000	1,288,122,000
受取機構補給金運営適正補助金		60,760,000	60,760,000	
受取機構運営体制支援事業補助金		16,730,000	15,608,000	1,122,000
受取和子牛生産者臨時支援交付金		1,050,000,000	2,164,660,200	△ 1,114,660,200
受取機構肥育牛交付金		3,661,731,000	4,688,366,000	△ 1,026,635,000
受取肉用牛生産基盤強化等事業		526,850,000	544,259,000	△ 17,409,000
受取早期出荷支援対策事業費			88,493,000	△ 88,493,000
受取和子牛臨時経営支援推進事業			3,651,800	△ 3,651,800
受取優良和子牛生産推進支援事業		6,000,000		6,000,000
中央畜産会受取補助金(計)	6	12,875,000	12,875,000	
受取畜産特別資金推進指導事業		12,875,000	12,875,000	
国受取補助金(計)	7	11,000,000	7,140,000	3,860,000
受取獣医師修学資金給付事業		11,000,000	7,140,000	3,860,000
鹿児島県受取補助金(計)	8	75,708,000	71,601,000	4,107,000
受取肉豚県補助金		75,708,000	71,601,000	4,107,000
受取受託金(計)	9	85,069,000	88,497,000	△ 3,428,000
農畜産業振興機構受取受託金(計)	10	27,693,000	27,799,000	△ 106,000
受取肥育経営交付金制度推進		27,693,000	27,799,000	△ 106,000
中央畜産会受取受託金(計)	11	22,630,000	24,717,000	△ 2,087,000
受取畜産関係団体調整機能強化		2,500,000	2,500,000	
受取畜産DX事業			2,267,000	△ 2,267,000
受取畜産クラスター推進事業		18,048,000	17,705,000	343,000
受取畜産経営体生産性向上事業		220,000	389,000	△ 169,000
受取酪農パワーアップ事業		967,000	967,000	
受取先進的経営実態調査事業		640,000	641,000	△ 1,000
受取生産技術情報提供事業		255,000	248,000	7,000
全国肉用牛振興基金協会受取受託金(計)	12	13,086,000	13,086,000	
受取生産基盤加速化事業			13,086,000	△ 13,086,000
受取優良繁殖雌牛更新加速化事業		13,086,000		13,086,000
畜産近代化コース協会受取受託金(計)	13	2,511,000	2,526,000	△ 15,000
受取貸付事業指導等事業		2,511,000	2,526,000	△ 15,000
日本養豚協会受取受託金(計)	14	14,044,000	15,750,000	△ 1,706,000
受取種豚登録事業		14,044,000	15,750,000	△ 1,706,000
日本草地種子協会受託金(計)	15	826,000	340,000	486,000
受取飼料生産組織拡大支援事業		826,000	340,000	486,000
鹿児島県受取受託金(計)	16	4,279,000	4,279,000	



科 目	番号	当 年 度	前 年 度	増 減
受取畜産経営技術高度化促進事業		2,610,000	2,610,000	
受取豚産肉能力検定事業		1,431,000	1,431,000	
受取優良種豚育種効率向上事業		238,000	238,000	
受 取 積 立 金(計)	17	2,114,093,000	2,161,179,000	△ 47,086,000
受取肉豚生産者積立金		451,912,000	429,538,000	22,374,000
受取積立金振替額(子牛)			1,000	△ 1,000
受取他県積立金振替額(子牛)		650,000	339,000	311,000
受取積立金振替額(牛マルキン)		1,220,577,000	1,562,790,000	△ 342,213,000
受取積立金振替額(プロイラー)		440,954,000	168,511,000	272,443,000
受 取 負 担 金(計)	18	80,414,000	78,854,000	1,560,000
受取分担金(総務)		250,000	250,000	
受取負担金(子牛)		18,000,000	18,000,000	
受取負担金(牛マルキン)		32,445,000	33,495,000	△ 1,050,000
受取負担金(肉豚)		8,899,000	9,871,000	△ 972,000
受取負担金(プロイラー)		7,000,000	7,000,000	
受取負担金(肉用牛経営支援)		3,500,000	3,758,000	△ 258,000
受取負担金(獣医師修学・県)		6,000,000	4,320,000	1,680,000
受取負担金(獣医師修学・その他)		4,320,000	2,160,000	2,160,000
受取情報提供事業収益(計)	19	930,000	930,000	
受取情報提供事業		930,000	930,000	
雑 収 益(計)	20	38,000	37,000	1,000
受 取 利 息		1,000	2,000	△ 1,000
雑 収 益		37,000	35,000	2,000
経常収益計	21	10,649,805,000	11,646,436,000	△ 996,631,000
(2)経常費用				
事 業 費 (計)	22	10,639,124,000	11,632,044,000	△ 992,920,000
役員報酬		10,173,088	9,584,540	588,548
給料手当		95,159,127	83,982,562	11,176,565
臨時雇賃金		29,693,282	32,517,946	△ 2,824,664
退職給付費用		7,122,976	6,420,915	702,061
福利厚生費		19,575,997	18,274,682	1,301,315
会議費		1,051,590	1,097,775	△ 46,185
旅費交通費		13,299,372	11,903,436	1,395,936
通信運搬費		4,706,666	3,969,134	737,532
減価償却費		2,257,500	1,415,291	842,209
消耗什器備品費		313,500	6,602,324	△ 6,288,824
消耗品費		3,298,861	3,402,538	△ 103,677
修繕費		2,517,500	2,014,721	502,779
印刷製本費		4,249,569	3,247,111	1,002,458
図書資料費		1,044,000	1,005,215	38,785
光熱水料費		859,000	1,101,600	△ 242,600
貸借料		8,696,601	10,243,439	△ 1,546,838
諸謝金		37,900	115,800	△ 77,900
租税公課		4,252,922	4,750,259	△ 497,337
支払負担金		2,265,000	3,878,300	△ 1,613,300
支払補助金		9,791,402,000	10,815,046,701	△ 1,023,644,701
支払積立金		527,620,000	501,139,000	26,481,000
委託費		103,426,800	100,353,393	3,073,407
情報システム運営費		2,551,749	4,392,190	△ 1,840,441
雑 費		3,549,000	5,585,128	△ 2,036,128
管 理 費 (計)	23	4,324,000	4,022,000	302,000
役員報酬		126,912		126,912
給料手当		378,506	190,935	187,571
臨時雇賃金		1,852	36,878	△ 35,026
退職給付費用		119,295	113,480	5,815
福利厚生費		120,435	41,199	79,236
会議費		527,000	366,608	160,392
旅費交通費		492,000	383,744	108,256
通信運搬費		317,000	286,223	30,777
減価償却費		108,000	40,358	67,642

科 目	番号	当 年 度	前 年 度	増 減
消耗什器備品費		35,000	564,497	△ 529,497
消 耗 品 費		67,000	72,187	△ 5,187
修 繕 費		2,000	1,451	549
印 刷 製 本 費		327,000	319,805	7,195
図 書 資 料 費		32,000	25,306	6,694
光 熱 水 料 費		12,000	8,011	3,989
賃 借 料		618,000	527,777	90,223
諸 謝 金		208,000	155,634	52,366
租 税 公 課		60,000	59,811	189
支 払 負 担 金		22,000	17,915	4,085
委 託 費		50,000	35,858	14,142
業 務 推 進 費		181,000	124,535	56,465
情 報 シ ス テ ム 運 営 費		94,000	79,291	14,709
雑 費		425,000	570,497	△ 145,497
経常費用計	24	10,643,448,000	11,636,066,000	△ 992,618,000
評価損益等計	25	0	0	0
当期経常増減額	26	6,357,000	10,370,000	△ 4,013,000
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
受取積立金振替額(計)		1,040,879,000	10,750,000	1,030,129,000
受取積立金振替額(子牛)			10,750,000	△ 10,750,000
受取積立金振替額(プロイラー)		1,040,879,000		1,040,879,000
経常外収益計	27	1,040,879,000	10,750,000	1,030,129,000
(2)経常外費用				
支払返戻金(計)		1,040,879,000	10,750,000	1,030,129,000
支払積立準備金返還金(子牛期中)			7,000,000	△ 7,000,000
支払積立準備金返還金(子牛第6業)			3,750,000	△ 3,750,000
支払県積立準備金返戻金(プロイラー)		223,545,000		223,545,000
支払生産者積立金返戻金(プロイラー)		817,334,000		817,334,000
経常外費用計	28	1,040,879,000	10,750,000	1,030,129,000
当期経常外増減額	29	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	30	6,357,000	10,370,000	△ 4,013,000
他会計振替額	31	0	0	0
当期一般正味財産増減額	32	6,357,000	10,370,000	△ 4,013,000
一般正味財産期首残高	33	422,362,352	411,992,352	10,370,000
一般正味財産期末残高	34	428,719,352	422,362,352	6,357,000
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金(計)	35	288,535,000	276,881,200	11,653,800
農畜産業振興機構受取補助金(計)	36	84,947,000	80,588,000	4,359,000
受取機構生産者積立金補助金(子牛)		84,947,000	80,588,000	4,359,000
鹿児島県受取補助金(計)	37	203,588,000	196,293,200	7,294,800
受取県生産者積立金補助金(子牛)		43,123,000	40,632,200	2,490,800
受取県プロイラー経営安定対策補助金		94,702,000	92,748,000	1,954,000
受取県生産者負担金補助金(牛マルキン)		65,763,000	62,913,000	2,850,000
受取積立金(計)	38	1,568,952,000	1,515,228,000	53,724,000
受取生産者積立金(子牛)		2,123,000	5,418,000	△ 3,295,000
受取生産者負担金(牛マルキン)		1,220,577,000	1,170,699,000	49,878,000
受取生産者積立金(プロイラー)		346,252,000	339,111,000	7,141,000
特定資産運用益(計)	39	1,513,000	1,497,000	16,000
特定資産受取利息		1,511,000	1,495,000	16,000
生産者受取利息		2,000	2,000	
一般正味財産への振替額	40	△ 2,704,530,000	△ 1,743,861,000	△ 960,669,000
一般正味財産への振替額		△ 2,704,530,000	△ 1,743,861,000	△ 960,669,000

科 目	番号	当 年 度	前 年 度	增 減
当期指定正味財産増減額	41	△ 845,530,000	49,745,200	△ 895,275,200
指定正味財産期首残高	42	4,651,438,876	4,601,693,676	49,745,200
指定正味財産期末残高	43	3,805,908,876	4,651,438,876	△ 845,530,000
Ⅲ 正味財産期末残高	44	4,234,628,228	5,073,801,228	△ 839,173,000